

山下清展

Yamashita Kiyoshi Exhibition

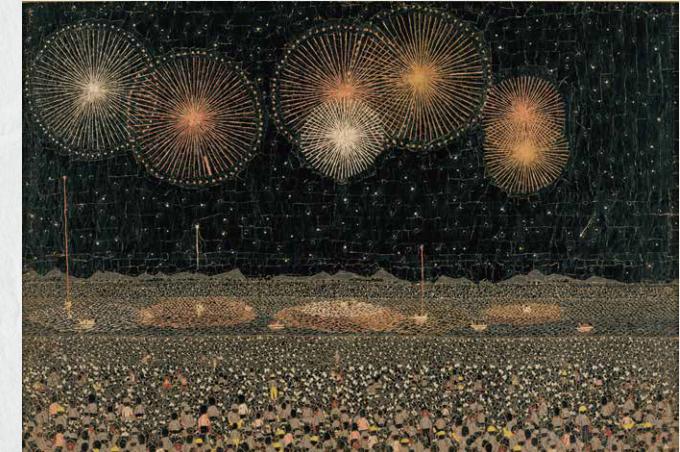
2025(令和7)年
9月20日(土)～11月24日(月)・振休

生誕100年を記念し、放浪の天才画家、山下清の画業と人生を紹介します。驚異的な記憶力と集中力を併せもつ山下は、旅先で見た風景を細部まで正確に思い出すことができました。山下は、手で細かくちぎった無数の色紙を緻密に貼り合わせることで、その風景を表現しました。

本展は、圧倒的な超絶技巧による描写と、豊かな色調を特徴とする山下芸術の素晴らしさを余すところなく伝えようとする展覧会です。出品作品は、貼絵に加えて、水彩画、ペン画、陶磁器の絵付けなど約190点。あわせて、放浪中に使用したリュックや浴衣などの関連資料も展示し、その人物像にも迫ります。



制作中の山下清



《長岡の花火》1950(昭和25)年 貼絵 山下清作品管理事務所蔵



《昇仙峡》1957(昭和32)年 ペン画 個人蔵

百年目の大回想

※内容は変更になる場合がございます。ご来館前に必ず当館ホームページをご確認ください。

利用のご案内

- 開館時間
午前9:00～午後5:00(入館は午後4:30まで)
- 休館日
7月 7・14・22・28日
8月 4・18・25日
9月 1・8・16・24・29日

観覧料 ※各種キャッシュレス決済をご利用いただけます。
※特別展は観覧料等変更になる場合があります。

	一般	大学生
パスポート(コレクション+特別)	1,260円	590円
コレクション展	個人 520円	220円
	団体 *420円	*170円
特別展	個人 1,000円	500円
	前売・団体 *840円	*420円
美術館コレクション展 文字館常設展	680円	340円

※20名以上の団体、前売券、県内宿泊者割引に適用。
※大学生は学生証等持参。

その他割引について

	コレクション展	特別展
高校生以下の児童・生徒	無 料	
65歳以上	県内	無 料
	県外	無 料 通常料金
障害者手帳所持者とその介護者	無 料	

※高校生は学生証等持参。
※65歳以上の方は年齢が分かるものを持参。

年間パスポート(定期観覧券)

発行日から1年間、山梨県立美術館のコレクション展・特別展を何回でも観覧できるお得なパスポートです。プレゼントとしてもご利用いただけます。
一般:3,140円 大学生:1,570円

ミュージアム甲斐 in 券

発行日から1年間、県立の美術館・文学館・博物館・考古博物館の常設展(コレクション展)と企画展(特別展)を何回でも観覧できる、お得な観覧券です。
一般:5,240円 大学生:2,620円

サービス

【ロッカー】
美術館の観覧者は、無料ロッカーがご利用できます。(使用した100円は使用後に戻ります。)

【駐車場】
乗用車345台、バス16台、
身障者専用6台の無料駐車場があります。

【ボランティア・デスク】
ボランティアによる館内のご案内、道路案内、クローカーサービスなどを行っています。

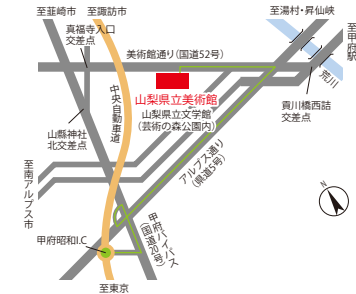
【車椅子、ベビーカー、授乳室、ベビーシート、トイレ】
車椅子、ベビーカーをご用意しています。ご希望の方はスタッフまでお申し出ください。オストメイト用トイレは1ヶ所、授乳室は1ヶ所ございます。各トイレにはベビーシートがあります。

【ミュージアムショップ】
1Fミュージアムショップではカタログ、書籍、ポストカード、複製画などを販売しています。クレジットカードもご利用できます。年間パスポートとミュージアム甲斐 in 券をお持ちの方は、1割引でご利用できます。

【ユニバーサルカフェ&レストラン COLERE(コレレ)】
山梨の魅力を五感で感じられるメニューをご用意しています。おひとり様でもご家族でもお気軽にご来店ください。
営業時間 午前10:00～午後5:00(午後4:30ラストオーダー)
テイクアウト可 レストラン直通 Tel:055-236-9370

交通のご案内

- <電車・バス>
JR中央本線甲府駅より
・JR甲府駅/バスターミナル(南口)1番乗り場より、39系統 御勤使、03・04系統 竜王駅経由敷島営業所、35系統 大草経由韭崎駅、30系統 貢川団地各行ききのバスで約15分、「山梨県立美術館」下車。
※当館ホームページからもバスの時刻表をご覧ください。
・タクシーで約15分
- <車>
中央自動車道
・甲府昭和インターチェンジより約10分
・双葉スマートインターチェンジより約10分 ※ETC専用
中部横断自動車道
・白根インターチェンジより約20分



種をまく 世界がひらく
山梨県立美術館
Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 山梨県甲府市貢川 1-4-27
TEL:055-228-3322 FAX:055-228-3324
https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/



ホームページ



Yamanashi Prefectural Museum of Art
山梨県立美術館 News
展覧会・イベントスケジュール

2025
Jul 7 ▶ Sep 9
No.109



桑原福保《或る日の家族》

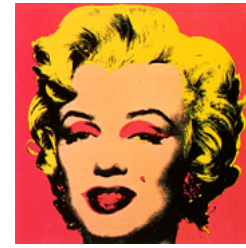
ポップ・アート

ホセリス・ルペレス コレクション日本初公開!

時代を変えた4人
2025.7.12(日)～8.24(日)

1960年代、アメリカなどを中心に発展した芸術動向、「ポップ・アート」。大量生産された商品、広告やコミックなどをモチーフに、現代生活や大衆文化をテーマとした作品は色鮮やかに、そして時には社会風刺的に表され、その後の芸術の方向性を大きく変えました。本展ではロイ・リキテンスタイン、ジャスパー・ジョーンズ、ロバート・ラウシェンバーグ、アンディ・ウォーホルというアメリカのポップ・アートを代表する4人のアーティストを中心に紹介します。

本展出品作品はスペイン出身のコレクター、ホセリス・ルペレス氏が所蔵する版画やポスターで、すべてが日本初公開。時代を席巻したポップ・アートの作品の数々をぜひご覧ください。



アンディ・ウォーホル《マリリン》1970年 © Joseluis Rupérez Collection



ロイ・リキテンスタイン《スイート・ドリームズ、ベイビー!》1966年 © Joseluis Runérez Collection

POP ART:
THE
FAB 4!
& 4 SPECIAL GUESTS

関連イベント

★ワークショップ「シルクスクリーンでオリジナルトートバッグを作ろう!」
日時/8月10日(日) 午後1:30～4:00
対象/小学生以上(低学年は保護者の付添可)
定員/20名程度
※要申込・参加無料

★担当学芸員によるギャラリートーク
日時/7月21日(月・祝)
①午前10:30～
(リキテンスタイン、ウォーホルを中心に)
②午後2:30～
(ラウシェンバーグ、ジョーンズを中心に)
※申込不要・参加無料、特別展チケットが必要

申込方法などの詳細や、その他のイベントについてはホームページをご確認ください。

夏季
ミレー館
テーマ展示室
萩原英雄記念室

ミレー館(コレクション展A)

ミレー没後150年 記念展示

ジャン＝フランソワ・ミレーは1875年1月に没しました。今年は没後150年。これを記念し、当館の所蔵するミレーのバステル画や版画などの紙作品を来春まで順次展示いたします。

記念企画「毎月3のつく日はミレーの日」(予告)

没後150年を記念し、本年の11月3日(月・祝)の開館記念日より、毎月3のつく日(3日、13日、23日、30日、31日)を「ミレーの日」とし、ミレー館での写真撮影が可能となります。

作品貸出 ミレー《無原罪の聖母》

ミレーの《無原罪の聖母》が宇都宮美術館、三重県立美術館で開催される展覧会「ライシテからみるフランス美術」に出品されます。当館では2025年8月31日(日)までご覧いただけます。 **ミレー館での次回展示:2026年6月～(予定)**

テーマ展示室(コレクション展B)

戦後80年 戦争と日々

1945(昭和20)年8月15日の終戦から今年で80年となります。本展では、戦争を主題とした国内外の作品を当館コレクションから展示します。ドイツの版画家ケーテ・コルヴィッツの《農民戦争》、浜田知明の《初年兵哀歌》、深沢幸雄の《骨疾》など戦時下や戦後に作家たちが苦悩のなかで制作した作品を中心に紹介します。さらに、戦時中に疎開地となった山梨で制作を続けた作家たちによる、何気ない日常のひとコマや、変わらぬ緑の自然を描いた作品もあわせて展示します。すべてを覆いつくすような戦争の悲惨さと、その背後にあった一人一人のかけがえのない日々が、これらの作品には刻まれています。

Pick up ART

桑原福保《或る日の家族》1943(昭和18)年 油彩・麻布 116.7×90.9cm



白い半袖シャツの男性がこちらを見ている。後方には、しゃがんで幼児を後ろから抱きかかえる女性が見える。さらに、右側の大きなヤツデの葉っぱの間に、もう一人子供の顔が見える。本作は作家本人とその家族の肖像であるが、それと同時に、戦時下の日常を切り取って描いたという特異な一面も持つ。父親である作者は、防空壕を掘る作業の手を止めて、穴の中からこちらを見上げているのである。妻は戦時に普及したモンペをはき、割烹着を着けているようだ。ヤツデの木にからまる朝顔から、おそらく夏のできごとであろう。

桑原福保(1907～1963)は山梨県東八代郡境川村(現、笛吹市境川町)に生まれ、熊岡美彦に師事し、家族や日常の身近な情景を描いた油彩を文展、日展、東光展などに出品した。本作は1943(昭和18)年の第6回新文展入選作である。

みんなでつくる美術館2025

「やまなしをつくろう」Vol.3―つながる ひろがる うまれる―
みんなでつくる美術館(みなび)は大人も子どもも、どなたでも参加できるワークショップや、参加者制作の作品による展覧会からなる事業です。今年は、テーマ「やまなしをつくろう」の3年目、最後の年です。山梨という地域を見つけることは、そこに暮らす人を見つけること。やまなしの人・文化に着目したワークショップを展開します。そして「みなび展」に作品を集結、3年間の集大成となる、みんなでつくった「やまなし」をご覧くださいます。

ワークショップ①「だいだらぼっちを描こう！」

山に囲まれた山梨県。その山に住むという巨人だいだらぼっち。紙の真ん中に寝そべった人を、だいだらぼっちに見立て、みんなで描いてみよう。

講師／柏原恵美氏(作家)
日時／7月27日(日)
午前10:00～11:30／午後1:30～3:00
場所／ワークショップ室
定員／各回先着50名

ワークショップ②「藍の葉っぱのたたき染めを楽しもう」

藍の葉っぱの形を生かし布に染めます。

講師／美術館職員
日時／8月1日(金) 午前9:30～ ※雨天時は2日(土)
場所／ミュージアムコート(レストラン前広場)
※暑さ対策、虫除けをしてください。
定員／先着50名程度
持ち物／種まきして育てて方は、藍数本、金槌か木槌(お持ちの方)

ワークショップ③「目でみる甲州弁 ちょびちょび・わにわに・ごっちゃでごいす」

五緒川津平太氏とともに甲州弁で遊んでみよう。甲州弁を絵にしてみたら、一体どんな絵ができればかな！？「ささっけえして、ひっぱりだして、からかって」みよう！

講師／五緒川津平太氏
（『キャン・ユー・スピーク甲州弁？』著者）
日時／8月30日(土) 午前10:00～11:30／午後1:30～3:00
場所／南アルプス市立美術館 研修室
定員／各回20名
申込期間／7月30日(水) ～定員になり次第締切

ワークショップ④「今日だけは出会ったことの無い誰かに」

当たり前のようにある「自分の名前」。本名からちょっと

離れて、好きな言葉から「今日だけ君」をつくり、お互いに自己紹介してみよう。

講師／飯島大地氏(作家)
日時／9月13日(土) 午前10:00～11:30／午後1:30～3:00
場所／ワークショップ室
定員／各回20名
申込期間／8月13日(水) ～定員になり次第締切

ワークショップ⑤「パペットの友だちをつくろう！～みて、つくって、動かそう～」(兼 わかば講座・障がいのある方にもおすすめ)

パペットは動かして楽しむ人形のこと。靴下や布を使って自分だけの人形をつくって動かそう。

講師／矢崎育子氏(パペットセラピスト)
日時／10月9日(木) 午前10:00～11:30／午後1:30～3:00
場所／ワークショップ室
定員／各回20名
申込期間／9月9日(火) ～定員になり次第締切
※参加無料 どなたでも参加できます。
※ワークショップ①②は申込不要

- 申込方法／電話にてお申し込みください。
①参加希望ワークショップ②参加者の氏名③電話番号
④子どもの場合は年齢
- 申込先／山梨県立美術館 みなび係
(開館日の午前9:00～午後5:00) Tel:055-228-3322

みなび展

ワークショップで制作した作品を集め、山梨という地域と人、人と人とのつながりを、作品を通して考えます。
会期／2026年1月22日(木)～2月1日(日)
1月26日(月)は休館日
最終日は午後3:00まで
最終日午後3:00から作品を返却します。
場所／県民ギャラリーC、他
※会場でもワークショップを開催します。

▶ つくろう!あそぼう!造形広場

つくることをとおして美術の豊かさを学びます。

講師／伊藤美輝氏(造形教育研究者)
日時／7月5日(土)、8月2日(土)、9月6日(土)
午後1:30～3:00
対象／幼児から大人まで
定員／当日先着50名
場所／ワークショップ室
※参加無料
※放課後等デイサービスなどの団体は事前に電話でご相談ください。Tel:055-228-3322
※詳細は美術館ホームページをご覧ください。

▶ 対話型鑑賞プログラム

「アートでトーク」

案内役(ファシリテーター)と一緒に展示作品を見ながら、参加者同士で対話をする鑑賞会です。様々な作品の見方に会えます。

①大人のためのアートでトーク
日時／7月12日(土)、9月4日(木)
午前11:00～11:40／午後1:30～2:10
※午前か午後のいずれかをご指定ください。
対象／18歳以上 定員／各回20名
②かぞくのためのアートでトーク
日時／8月9日(土) 午前11:00～11:40
対象／5歳以上(大人のみの参加也可) 定員／20名
場所／コレクション展示室 集合場所／本館2 F ロビー
申込方法／電話でお申し込みください。
Tel:055-228-3322
申込期間／開催日の1ヶ月前から受付。休館日の場合は翌日より。
受付時間午前9:00～午後5:00 定員になり次第締め切り。
Tel:055-228-3322

※参加無料ですがコレクション展のチケットが必要です。
※要事前申込。定員に満たない場合は当日受付可。

▶ 美術体験・実技講座

■オープンアトリエ①

銅版画をさらに深めたい方、版画制作に取り組んでいる方に制作の場所を提供します。

期間／7月8日(火)～20日(日) 時間／午前9:00～午後4:30
申込期間／6月29日(日)～7月6日(日) 場所／工房
注意事項／講師による指導はありません。一度に工房を使用できる人数は20名です。

■はじめての凹版木版画

木版特有の凸版だけでなく、凹版刷りを体験し、小品を制作します。

講師／河内成幸氏(作家)
日時／9月7日(日) 午前10:00～午後4:00
定員／20名程度 材料費／約1000円 場所／工房
申込期間／8月13日(水)～19日(火)
※この講座受講者で〔木版画〕講座へ進む方は、この講座修了後にお申し込みください。

■木版画(全4回)

木版画の技法を深め制作します。作家指導日4回参加できる方を対象とします。初心者には〔はじめての凹版木版画〕を受講してください。

講師／河内成幸氏(作家)
日時／9月21日(日)、27日(土)、28日(日)、10月5日(日)
午前10:00～午後4:00
※説明会と材料申込一括注文を9月7日(日)午後4:00から

行います。
定員／20名程度 場所／工房
申込期間／8月13日(水)～19日(火)
※9月22日(月)～10月3日(金)は工房で自主制作可

美術体験・実技講座の申込方法

対象は中学生～大人。オープンアトリエ以外は、初めて講座を受ける方・初心者が優先です。
◆申込方法
往復はがきでお申し込みください。(申込期間内必着)
往信面に①講座名②〒・住所③氏名・年齢(学生の方は学校名と学年)④電話番号(ファックス番号)⑤経験の有無を、返信面には〒・住所・氏名を必ず記入してください。
◆申込先
〒400-0065 甲府市貢川1-4-27
山梨県立美術館〔美術体験・実技講座〕係
※受講料は無料ですが材料費がかかります。必要な用具・材料は申込者に後日連絡いたします。

▶ ミュージアムシアター

美術館では毎月芸術や展覧会に関する映画を上映しています。

7月19日(土)
「アドバンスト・スタイル
そのファッションが、人生」(2014年、72分)
お洒落を楽しむ60代以上のニューヨークの女性たちのファッションと人生の哲学を追ったドキュメンタリー。特別展「ポップ・アート」関連上映。(音声：英語／字幕：日本語)

8月23日(土)
「モリのいる場所」(2018年、99分)
大正・昭和に活躍した画家の熊谷守一をモデルに、妻の秀子との晩年を描いた映画。沖田修一監督、山崎努、樹木希林主演。(音声：日本語)

9月20日(土)
「ノーマ、世界を変える料理」(2015年、100分)
北欧独自の美食を生み出したシェフのレネ・レゼビ率いるコペンハーゲンのレストラン「ノーマ」に4年間密着したドキュメンタリー。(音声：英語／字幕：日本語)
時間／午後1:30～ 定員／各回先着80名、申込不要(午後1:00より会場にて整理券配布)

場所／講堂
※鑑賞無料。プログラムは変更になる場合があります。

▶ 美術館ロビーコンサート

日時／第3日曜日 午後2:00～(約30分)
演奏／県内音楽家の皆さんによるアンサンブル
場所／本館1 F ロビー(申込不要、入場無料)
※開催日時等の詳細は当館ホームページをご確認ください。

7Jul ▶ 9Sep ※各主催者の判断等により、中止になる場合があります。ご来館前に直接主催者側にお問い合わせください。

展覧会名	会期	会場	問い合わせ先
第87回 山梨美術協会展(公募)	7/ 3(木)～7/11(金)	A・B・C	artkoba2000@yahoo.co.jp
第37回 アトリエ・ボシュト作品展 特別参加ひかりの家学園	7/12(土)～7/18(金)	A・B	
志村暢三 写真展	7/12(土)～7/18(金)	C	
グループWOW	7/19(土)～7/25(金)	A	055-228-1236
PHOTO CLUB RETURN 第47回 写真展	7/19(土)～7/25(金)	B	055-273-0533
植松 茂美個展	7/19(土)～7/25(金)	C	090-1460-2193
第51回 UTY教育美術展	7/26(土)～8/ 1(金)	A・B・C	055-232-1112
第67回 青樹展	8/ 2(土)～8/ 8(金)	A・B	
Challenge 絵画展	8/ 2(土)～8/ 8(金)	C	055-276-1726
夢・色・形展	8/ 9(土)～8/14(木)	A	070-5541-2819
女流画家協会 山梨展	8/ 9(土)～8/14(木)	B・C	hiroko.sugimoto@gmail.ne.jp
甲斐水彩画会 会員展	8/15(金)～8/21(木)	A・B	
一にじみを楽しむ花と風景―甲斐明日香と水の彩り水彩画教室展	8/15(金)～8/20(木)	C	asuka.artwork@gmail.com
石和絵の会 作品展	8/22(金)～8/28(木)	A	0553-47-3289

※公開時間や展覧会の内容については、各団体にお問い合わせください。
※県民ギャラリーABの使用申し込みは、7月1日(‘26年6月分)、8月1日(‘26年7月分)、9月2日(‘26年8月分)です。
午前10時までに美術館講堂にお集まりください。
※県民ギャラリーCの使用決定日は、8月1日(‘26年1月～3月分)です。午前10時30分までに美術館講堂にお集まりください。
県民ギャラリーCの使用希望の際は、使用決定日の2週間前(7月18日)までに施設利用計画書の提出が必要です。詳細はお問い合わせください。

展覧会カレンダー Exhibition Calendar

7月 Jul							8月 Aug							9月 Sep						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4						1	2			1	2	3	4	5
						5														×
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
						☾							☾							☾
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
						☾														☾
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
						☾	17	☾					☾							☾
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
							☾						☾							

■ コレクション展 ■ 南館・特別展示室 ■ 休館日
🗨 講演会・トークショー ➡ 造形広場・創作教室 🗨 ワークショップ・みなび 🗨 シアター 🗨 ギャラリー・トーク 🎵 コンサート